



平成 30 年 7 月 27 日

環境政策課

(内 2347)

## 平成29年度ダイオキシン類環境調査結果について

平成29年度ダイオキシン類環境基準監視調査の結果、大気、水質、底質及び土壌について、全ての調査地点において環境基準を達成していました。

### 1 平成29年度及び過去の調査結果の範囲

(単位 大気：pg-TEQ/m<sup>3</sup> 土壌・底質：pg-TEQ/g 水質：pg-TEQ/l)

調査対象		平成 29 年度	(参考) 平成 12 ～28 年度	環境基準
大 気		0.0039 ～ 0.0082	0.0035 ～ 0.14	0.6 以下
水 質	河 川	0.050 ～ 0.78	0.027 ～ 2.8	1 以下
	海 域	0.051 ～ 0.059	0.018 ～ 0.49	
底 質	河 川	0.10 ～ 25	0.075 ～ 12	150 以下
	海 域	0.68 ～ 2.7	0.075 ～ 22	
土 壌		0.0033 ～ 0.18	0.0030 ～ 8.9	1,000 以下

### 2 環境基準監視調査結果

(1)大 気 (単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

採取場所	調 査 結 果			環境基準
	夏 期	冬 期	平 均	
四国中央市	0.0066	0.0068	0.0067	0.6以下
新居浜市	0.0067	0.0081	0.0074	
西条市	0.0055	0.0092	0.0074	
今治市	0.0048	0.0070	0.0059	
八幡浜市	0.0029	0.0048	0.0039	
宇和島市	0.0091	0.0073	0.0082	

(2)水 質 (単位 : pg-TEQ/l)

種 類	採取場所	調査結果		環境基準値
		調査	平均	
河 川	東宮橋 (西条市)	0.050	0.050	1以下
	崩口川 (西条市)	0.78	0.78	
	柏川 (愛南町)	0.068	0.068	
	広江川 (西条市)	0.61~0.63	0.62	
海 域	土居海域 ST-1	0.053	0.053	
	伊予海域 ST-2	0.059	0.059	
	西海・上辺海域 ST-4	0.051	0.051	

(3)底 質 (単位 : pg-TEQ/g)

種 類	採取場所	調査結果	環境基準値
河 川	東宮橋 (西条市)	0.10	150以下
	崩口川 (西条市)	4.3	
	柏川 (愛南町)	0.58	
	広江川 (西条市)	25	
海 域	土居海域 ST-1	2.7	
	伊予海域 ST-2	0.68	
	西海・上辺海域 ST-4	2.2	

(4)土 壤 (単位 : pg-TEQ/g)

採取場所	調査結果	環境基準値
四国中央市妻鳥町	0.18	1,000以下
新居浜市大生院	0.071	
西条市玉之江	0.023	
今治市玉川町	0.0033	
大洲市東大洲	0.023	
内子町五十崎	0.022	

(備考) 各検体の採取年月日

大 気	夏 期 : 平成29年8月3日 ~ 平成29年8月30日 冬 期 : 平成30年1月12日 ~ 平成30年1月29日
水質及び底質	平成29年5月23日 ~ 平成29年11月14日
土 壤	平成29年10月20日 ~ 平成29年10月24日

(参考)

## 1 調査対象及び調査地点数

調査対象	環境基準監視調査	
	調査地点数	検体数
大 気	6	12
水 質	河 川	4
	海 域	3
底 質	河 川	4
	海 域	3
土 壤	6	6
合 計	26	33

備考 大気については年2回(夏・冬)、その他については年1回実施。  
ただし、広江川の水質調査は年2回実施。

## 2 ダイオキシン類濃度の単位について

○p g (ピコグラム) : 1兆分の1グラムを表す単位

○TEQ (毒性等量) : ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した値であることを示す

## 3 ダイオキシン類に係る環境基準について

媒 体	基準値
大 気	0.6 pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
水 質 (水底の底質を除く。)	1 pg-TEQ/l 以下
水底の底質	150 pg-TEQ/g 以下
土 壤	1000 pg-TEQ/g 以下

○大気及び水質(水底の底質を除く。)の基準値は、年間平均値とする。

○土壌にあつては、環境基準が達成されている場合であつて、土壌中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g 以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

## 4 毒性等量算定の際、定量下限値未満の数値の取扱いについて

○大気、水質及び底質

定量下限値未満、検出下限値以上の数値は、そのままの値を用い、検出下限値未満の数値は、検出下限値の1/2を用いて、各異性体の毒性等量を算出する。

○土 壤

定量下限値未満の数値は、ゼロとする。